

ふくおか県芸術文化祭2024「学校等芸術家派遣事業」実施プログラム一覧（小・中・特別支援学校用、児童養護施設用）

	団体名等	所在地等	プログラムのテーマ	プログラム	派遣者数	学校等への要望等	団体等のプロフィール
演	<p>劇団さんぽ</p>	<p>○所在地 〒811-2112 糟屋郡須恵町大字 植木184-22</p> <p>○代表者 秋吉 雅子</p> <p>○ホームページ http://www.gekidansanpo.com</p> <p>○E-mail info@gekidansanpo.com</p> <p>※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数2人</p>	<p>表現活動 『違いを受け入れ、自己を表現するコミュニケーションワークショップ』</p>	<p>【プログラム1】 しりとり、連想ゲーム、シーン作りなど簡単なゲームを通して、参加者同士の受け止め方の違いや考え方の違いを発見する。また、他者のアイデアを受け入れ自身のアイデアを加えて表現することで、予想しなかったストーリーに発展し、一緒に展開を楽しむ。</p> <p>【プログラム2】 『教科書や絵本のお話を使って物語を表現しよう』 参加者の良く知っている話を使用し、登場人物の感情や物語の情景を考えて表現することで物語の理解を深める。物語を『正しく演じる』のではなく、その時に思ったこと、言いたくなった事を自分自身で素直に受け止め、表現する勇気を持って仲間とともに劇創りを経験する。</p>	<p>2～3人</p>	<p>○体育館や多目的ルームなど広い会場 ○動きやすい服装 ○事前に担当の先生と打ち合わせをして、クラスの状況や特徴を尋ねます。</p> <p>※講座適正人数 15～40人程度</p> <p>※対象年齢 特になし（学年毎が望ましい）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2013年設立 代表 秋吉雅子</li> <li>・幼稚園・保育園、小学校への演劇公演活動。 子ども達だけでなく、保育園や小学校の先生方などに対してもコミュニケーションワークショップを実施。</li> <li>・九州はもとより、全国で公演を行っている。</li> </ul>
劇	<p>結実企画（むすびきかく）</p>	<p>○所在地 〒820-0001 飯塚市鯉田1778</p> <p>○代表者 吉柳 佳代子</p> <p>○ホームページ 無</p> <p>○E-mail k.kiryu@gmail.com</p> <p>※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数2人</p>	<p>「表現活動」 ～演劇の世界で鍛えるコミュニケーション力。知らない自分が見えてくる～</p>	<p>【プログラム1】 演劇で教科の学びを深めよう。 国語：物語や詩、曲などを実際に演じ、登場人物の感情や物語の背景を深く考え、実感として学ぶ。 社会：身の周りのことや、歴史、世界の問題を演劇の世界で解決しよう。 総合：（社会も）調べ学習を演劇にして発表してみる。 演劇を使って躍動的な発表会を演出してみよう。</p> <p>【プログラム2】 『対話的な活動で仲間と自分のステキを発見！』 アブライドインプロの手法を使ってコミュニケーション力を高めよう。 即興的なやり取りを中心に言葉と身体を使い、対話することを通じてコミュニケーション力を鍛えます。 クラス作りや関係作り他者理解、自分や友達の違いを認め合って楽しく関係を構築。個人の活動からペアグループ発表へと段階的に進んでいきます。</p>	<p>2人</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成17年（2005年）設立、 代表 吉柳 佳代子（きりゅう かよこ）</li> <li>・故劇団04の代表大福 悟（だいふく さとる）を中心に集まった俳優、演出、脚本家による演劇人のチーム。 演劇指導や表現教育、アートワークショップを行う。 大福の意思を継ぎ現在、幼児から認知症の高齢者に向けた演劇活動を展開している。</li> </ul>

ふくおか県芸術文化祭2024「学校等芸術家派遣事業」実施プログラム一覧（小・中・特別支援学校用、児童養護施設用）

団体名等	所在地等	プログラムのテーマ	プログラム	派遣者数	学校等への要望等	団体等のプロフィール
演	<p>プレイ集団・YOU遊</p> <p>○所在地 〒830-0415 三潞郡大木町絵下古賀283 エスポワール102</p> <p>○代表者 加賀田 美沙子</p> <p>○E-mail engekihiroba0430@gmail.com</p> <p>※特別支援学校（要相談）</p> <p>※児童養護施設（可） 派遣者数2人</p>	<p>①表現・コミュニケーションプログラム 【学校・学年・クラスの状態・希望によって作るオーダーメイドプログラム】</p> <p>②演劇プログラム 【発表会や文化祭などでの演劇上演を目的とした際のプログラム】</p> <p>③ダンス体験プログラム</p>	<p>①遊びや演劇的手法を用いた活動体験。子どもたち自身の言葉や身体を使って、集中力・想像力・判断力・コミュニケーション力etc.を育むワーク。自己発見のためには他者を発見することが大切であり、自身とのコミュニケーションは、他者ありきで初めて発見できる。「共存して生きる力」こそが「自らの生きる力」に結びつくことに気づいていくプログラム。</p> <p>②役を演じることの体験を通して、自分ではない自分を演じる面白さを知り、日常生活空間も演劇や表現する世界に満ち溢れていることを知る。また、表現力向上のための具体的な演技指導、演出等へのアプローチも行う。</p> <p>③音楽やリズムに乗って身体を動かすことを楽しみ、もっと自由に身体を使えるようになるためのプログラム。発表会・運動会用の振り付けも対応する。</p>	2人	<p>※対象年齢 小学3年～中学生</p> <p>※講座適正人数 15～30人程度</p> <p>・参加者が動き回れるスペース</p>	<p>○加賀田美沙子</p> <p>演劇、ダンス、歌、パントマイムなどの演者としてステージに立つほか、2008年より筑後市の公立文化施設サザンクス筑後主催の表現教育講座「こどものためのえんげきひろば」講師を勤め、2011年からは「表現・コミュニケーション能力の向上」を目的とした演劇やダンスのワークショップを各地で精力的に行っている。</p> <p>○久保田りき</p> <p>筑後市にある公立文化施設「サザンクス筑後」を中心に、年間4～5本の演劇やミュージカルの脚本・制作に取り組み。また演劇ワークショップの講師としても活動している。</p>
	<p>大体2mm （だいたいにみり）</p> <p>○所在地 〒800-0254 北九州市小倉南区葛原元町 2丁目3-29</p> <p>○担当者 飯野 智子</p> <p>○ホームページ</p> <p>○E-mail mero-npa-nthi122@docomo.ne.jp</p> <p>※特別支援学校（要相談）</p> <p>※児童養護施設（可） 派遣者数2人</p>	<p>「演劇を使って遊ぼう」</p> <p>「オリジナルの劇を作ろう」</p>	<p>舞台装置や道具を使わずに、自己表現することに重点をおく。</p> <p>演劇の手法でゲームや遊びを通して、表現することの楽しさや友達と一緒に活動する喜びを分かち合います。</p> <p>また、日常生活の中で感じたことや見た物を演劇にしてみたり、「環境」をテーマに子ども達が自発的に環境について考え、演劇を通して学んでいく。</p>	2人	<p>・実施場所：全員が自由に動き回れるスペース</p> <p>・実施に関しては、事前に打ち合わせをいたします</p> <p>※講座適正人数 少人数～30人</p> <p>※対象年齢 幼児～中学生</p>	<p>○飯野智子（俳優・演出） 2013年 劇団大体2mm結成</p> <p>今まで子どもから高齢者まで、幅広くワークショップを実施してきました。その時、その場所での言葉や行動を演劇にしたり、思い出話を演劇にしたり、初めて演劇をする人でも楽しく参加出来ます。</p> <p>また、コミュニケーションや表現力など演劇を通して学ぶことができます。</p> <p>・中学校、演劇部外部講師 ・保育士資格有り ・2003年～表現教育指導者講習を受けワークショップを始める。 ・福岡スクールオブミュージック＆ダンス専門学校 講師</p>



ふくおか県芸術文化祭2024「学校等芸術家派遣事業」実施プログラム一覧（小・中・特別支援学校用、児童養護施設用）

団体名等	所在地等	プログラムのテーマ	プログラム	派遣者数	学校等への要望等	団体等のプロフィール
音	<p><b>SION</b></p> <p>○所在地 〒806-0043 北九州市八幡西区青山 二丁目10-16</p> <p>○代表者 谷口淑子</p> <p>○ホームページ http://www.krmb.info/</p> <p>○E-mail topiano6951@eri.bbiq.jp</p> <p>※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数3人</p>	<p>マリimba（打楽器）、サクソフォン（木管楽器）、ピアノ（鍵盤楽器）という種類の違う3つの楽器がどのようにして一つの響きを構成し曲を演奏しているか、また実際にリサイクル打楽器を作成し仲間や演奏家とのアンサンブルを体験することにより、コミュニケーション力の低下を危惧されている子どもたちが「自分」とは違う「他人」に歩み寄る気持ちを育て、絆を深めようとするきっかけとすることが出来るもの。</p> <p>①3つの楽器の紹介 ②3つの楽器によるアンサンブル実演 ③リサイクル楽器の製作 ④マイ楽器でアンサンブル体験</p>	<p>♪カノン（パッヘルベル）：一種類の旋律を交互にそれぞれの楽器で演奏しながら楽器の特徴に触れる。</p> <p>♪チャールダーシュ（モンティ）：サクソフォンとマリimbaが一つの旋律をかけ合い、ピアノがハーモニーをすることで成り立つアンサンブルの紹介</p> <p>♪展覧会の絵（ムソルグスキー）：本来オーケストラで演奏する曲を3人で演奏する「減らす」アンサンブルの紹介。</p> <p>♪リサイクル楽器製作：ダンボールや王冠など廃材を使った簡単な楽器を製作し、実際にリズムアンサンブルを体験。</p> <p>♪ポレロ（ラヴェル）：子どもたちのリズムに合わせて演奏家が演奏することで一体感あるアンサンブルを体験</p>	3人	<p>楽器（カスタネット・マラカス）を製作するので道具などを用意していただく必要があります</p> <p>※講座適正人数 約30人</p> <p>※対象年齢 小学生～中学生</p>	<p>○2004年、ふるさと北九州市のシンボル 紫川河畔での野外クラシックコンサート「リバーサイドコンサート」実現のために結成。2005年10月「第1回リバーサイドコンサートin紫川」を実現。「NPO法人北九州リバーサイドミュージックBOX」のメインアーティストとして「リバーサイドコンサート」（全8回）を中心的に支えてきた。音楽家を含む市民・行政・地元企業の3者間の協働による活動は、多くの市民はもとより行政や地元企業からも認められ、数々のメディアにも取り上げられている。</p> <p>○木がもつあたたかな響きの“マリimba”、ジャンルにとらわれない多彩な音色が魅力の“サクソフォン”、ダイナミックでアンサンブルをつつみこむような“ピアノ”、この3つの調べによるユニークなアンサンブルが特徴。</p> <p>○響ホール音楽アウトリーチ事業登録アーティストとして小学校や市民センターへの訪問コンサート実施の実績をもとに、小学校や市民センターの他に保育園、病院、図書館、美術館などを会場に気軽に親しみやすく、分かりやすいクラシックコンサートを展開中。</p>
	<p><b>ふれあいコンサート 実行委員会</b></p> <p>○所在地 〒802-0061 北九州市小倉北区三郎丸 3-11-29</p> <p>○代表者 山崎真理子</p> <p>○ホームページ</p> <p>○E-mail amica8004-mar@jcom.home.ne.jp</p> <p>※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数3～4人</p>	<p>音楽体験講座</p> <p>～ふれあいコンサート～</p>	<p>講堂（体育館）</p> <p>生の音楽を間近で体験でき、ミニオーケストラで様々な楽器の名前、音色、特徴なども学ぶことができる。歌い手による歌唱指導、またボディパーカッション等、聴衆参加型の演目も取り入れ、演奏者と一体となって音楽を楽しむことができる。</p> <p>○ミニオーケストラ演奏（例：カルメンメドレー、ポレロ、ラデツキー行進曲 ほか）（ヴァイオリン・ピオラ・チェロ・フルート・クラリネット・ファゴット・打楽器・ピアノ）</p> <p>○楽器紹介 ○歌唱指導 みんなでうたおう（校歌ほか） ○ボディパーカッション体験 ○楽器体験（弦楽器・木管楽器・打楽器入門編）</p>	10人程度	<p>※適正人数 200人程度</p> <p>※対象年齢 小学生</p>	<p>○北九州音楽協会発足当初より自主運営にて実施してきた学校訪問型コンサート（アトリチ）の努力と成果が認められ、平成4年より北九州市教育委員会文化部より出演依頼を受ける。以来、現在に至るまで特別支援学校における「ふれあいコンサート」を継続して行うほか、市内小学校や保育園への「訪問コンサート」、遠隔地への「出前コンサート」と活動の場を広げる。</p> <p>○平成21年「ふれあいコンサート実行委員会」を立ち上げる。</p> <p>○平成23年より北九州市及び北九州芸術文化振興財団より「訪問コンサート」をプロデュースするコーディネート業務を委託される</p> <p>○ふれあいコンサート実行委員会」で実施する訪問コンサートは対象となる方々の年齢、場所（小さな教室から大きなホールや体育館まで）等ニーズに合わせて、多種多様なプログラムを組めることが最大の魅力であり、また、聴衆と演奏家がふれあうほど近い距離で実施されることも、好評を得ている。</p>
楽						





ふくおか県芸術文化祭2024「学校等芸術家派遣事業」実施プログラム一覧（小・中・特別支援学校用、児童養護施設用）

音	団体名等	所在地等	プログラムのテーマ	プログラム	派遣者数	学校等への要望等	団体等のプロフィール
	九州打楽器合奏団	<p>○所在地 〒819-0002 福岡市西区姪浜5-22-28-501</p> <p>○代表者 花岡金光</p> <p>○ホームページ</p> <p>○E-mail hanaoka-ongkud0@aqr.bbiiq.jp</p> <p>※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数3～4人</p>	<p>「マリンバ演奏」 「打楽器演奏」 体験講座</p> <p>～打楽器を通して、打楽器そのもの・演奏の楽しさを体験する～</p>	<p>①いろいろな打楽器の紹介・演奏 ②実際に楽器に触れ、演奏方法のレクチャー ③クラシックやラテンなど、親しみのある音楽に打楽器をもって参加し、体験することによって、楽器への理解を深め音楽に親しむ。</p>	3～4人	<p>○長机2台、マイク1本 ○日常の音楽の授業時にもつなげていただきたいので、音楽室の楽器類も使用したい。（木琴、鉄琴など）</p>	<p>・平成3年設立、代表 花岡金光 ・福岡県を中心に九州各県の学校や地域でコンサートを実施 ・特に、スクールコンサートでは、マリンバやあらゆる打楽器を使い、参加型のプログラムを企画し、子ども達に楽しい音楽を提供。</p>
	ミュージックコンサート  (広沢薫:ピアノ 松竹玲奈:ソプラノ 関原弘二:チェロ)	<p>○所在地 〒818-0057 筑紫野市二日市南2-11-6</p> <p>○代表者 広沢 薫</p> <p>○E-mail profumo421@yahoo.co.jp</p> <p>※特別支援学校（可） ※児童養護施設（土曜は要相談） 派遣者数3人</p>	<p>音楽って楽しい！ 音楽家が奏でる生の音楽を耳と目と体で感じます。 音楽の知識を楽しく、かみくだいて教えます。</p>	<p>1限 ①自己紹介をかねて演奏 ② A. 歌バージョン体験 ・声を出すための体の動かし方 ・美しい声を作る ・曲を歌い、作りあげる B. リコーダーバージョン体験 ・ピッチの合わせ方 ・タンギング ・曲の演奏、美しい音の出し方を学ぶ * AかBどちらかの選択も可能 * 楽器→チェロ（子どもサイズ）体験可能（若干名） 2限 ①1限の曲を生徒が発表 ②うたとチェロとピアノによるコンサート（25～30分）</p>	3人	<p>○ピアノ（年1回の調律をできればコンサート前に実施していただくとありがたい） ○指導曲の楽譜は事前に送付をお願いしたい。</p>	<p>・ソプラノ+ピアノ（少年少女合唱団主宰）+弦楽器（チェロ） ・クラシックや日本の伝えていきたい曲、ミュージカル 他鑑賞曲などをソロ、デュオ、トリオの形で演奏。音を通して子どもたちとふれあいます。生の音楽を体感し、より音楽への興味をもってほしいとの思いで活動。</p>





ふくおか県芸術文化祭2024「学校等芸術家派遣事業」実施プログラム一覧（小・中・特別支援学校用、児童養護施設用）

	団体名等	所在地等	プログラムのテーマ	プログラム	派遣者数	学校等への要望等	団体等のプロフィール
邦 楽 ・ 伝 統 芸 能	山崎北山（箏山）・宮本直美	○所在地 〒800-0227 北九州市小倉南区津田 新町2-14-16  ○代表者 山崎 北山  ○ホームページ  ○E-mail kohzan@kei.biglobe.ne.jp  ※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数2人	「邦楽」体験講座  ～箏・尺八を通して日 本の文化に親しむ～	『和楽器（箏・尺八）の鑑賞と体験』 ①楽器についての説明と鑑賞 （アニメソングなど親しみのある曲目） ②楽器体験 （全体を2グループに分け、全員が箏・尺八両方に触 れるようにする） ③鑑賞曲「春の海」 （体験後に鑑賞することで、聴き方が違ってくる） ④質問コーナー	2人	○イス3～4脚 ○ティッシュペーパー （尺八の歌口を拭くため）  ※鑑賞曲目やリコーダーとの 合奏など可能な範囲で対応 できる。	・平成6年、箏の宮本直美、尺八の山崎 北山（箏山）が結成したデュオ。 ・幅広い年齢層の方々に和楽器の音色を 楽しんでもらえるよう、学校を含めさ まざまなライブスペースで活動。
	久留米連合文化会 日本舞踊	○所在地 〒830-0032 久留米市東町495-3  ○代表者 花柳 三枝君  ○E-mail（久留米連文） k-renbun@view.ocn.ne.jp  ○E-mail（花柳三枝君） pt26ct@bma.biglobe.ne.jp  ※特別支援学校（要相談） ※児童養護施設（可） 派遣者数3～5人	「日本舞踊」体験講座 ～日本のこころを子ど もたちに～	『日本舞踊を楽しく体験しよう』 ①正しい姿勢と挨拶の練習 ②日本舞踊の実演鑑賞 ③扇子の扱い方と扇子による見立て（扇子を使って 色々表現してみる） ④日本舞踊の稽古 男女に分かれ、女子は「さくらさくら」や「うさぎ」 等の女の子の踊りを、男子は「黒田節」や「うさぎ団 子」等の男の子の踊りを稽古します。 ⑤踊りの発表  *内容については、対象年齢や人数によって変更可 能です。 *国語・社会・音楽の授業の一環としての実施も可能 です。	3～6人	浴衣を持っている女子児童が 多い場合は、浴衣の準備を。 （持っていない児童の分は、 こちらで準備します。）体操 服でも可能ですが、できれ ば、浴衣を着た方が楽しめる と思います。 ・男子児童は体操服の準備を ・講座適正人数は、会場の準 備があれば、全校生徒でも 可能ですし、学年やクラス 単位でも可能。（少人数ほ ど実技の完成度はあがりま す。 ・対象年齢は、特にありませ んが、小学3、4年生や、 1、2年生がベスト。	・昭和24年設立、代表 花柳 三枝君 ・久留米連合文化会の一部門として、古 典を基本とする伝統芸能の指導に当た っている。 ・子ども達に、日本の良き伝統を伝え、 国際社会に恥じない日本人の心を伝え たいと「伝統子ども教室」などに参加、 活動している。
	和楽団ジャパ ンマーベラス	○所在地 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町6-12  ○代表者 西口 勝  ○ホームページ ○E-mail japanmarvelous@yahoo.co.jp ※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数3～4人	日本の伝承芸能体験講座  ～和太鼓の歴史・音楽 としての和太鼓～	①和太鼓の歴史などについての話を聞き、太鼓の演奏 を聴く。 ②太鼓を演奏するのに必要な礼節を学ぶ。 ③太鼓に触れてみて体験する。 ④ふるさとに誇りをもつことを指導する	4～5人	※適正人数 100～200人	・2009年結成、団長 西口 勝 ・国内外での公演を展開。 ・和太鼓教室の開設や、小中高校でのス クールコンサートを実施している。

ふくおか県芸術文化祭2024「学校等芸術家派遣事業」実施プログラム一覧（小・中・特別支援学校用、児童養護施設用）

団体名等	所在地等	プログラムのテーマ	プログラム	派遣者数	学校等への要望等	団体等のプロフィール
福岡大蔵会	○所在地 〒810-0001 福岡市中央区天神 1-13-28-503つくしビル ○代表者 川邊 宏貴 ○E-mail hiroki015012@docomo.ne.jp ※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数4人	「狂言」体験講座 ～狂言の公演と演目の 説明及び指導～	①狂言の歴史や演目の説明 ②狂言一番を演じる ③狂言の体験（発声、演技） ④質問	4人	○講堂や体育館を使用した い。（清掃） ○装束を広げたり畳んだりす る控えの部屋（畳又はシー トなど敷いてほしい） （出来れば姿見） ○移動用スリッパ  ※適正人数 300人程度	・代表 篠原 太一 ・昭和36年以来、福岡県内の小中高校で 学校狂言を行い、古典芸能の普及に努 めている。
福岡市能楽協議会	○所在地 〒810-0023 福岡市中央区警固 2-2-23-503 ○代表者 会長 鷹尾 維政 ○ホームページ ○E-mail  ※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数4～5人	「能楽」体験講座 （能・狂言全般）	『能楽体験講座』 ①舞台上上ってみよう ②能の型、狂言の型を体験しよう ③謡を謡ってみよう ④能の楽器（笛、小鼓、大鼓、太鼓）を鳴らしてみよう ⑤質問コーナー	7人 以上	○マイク2、3本 ○ゴザ、じゅうたん等 （着物の着替えのため） ○姿見 ○解説・謡指導のコピー  ※適正人数 100人程度 ※適正年齢 小5・6年以上	・（社）能楽協会会員にて平成8年に結 成。会長 鷹尾 維政 ・福岡県内における能楽普及、発展など を目的に、ふくおか市民能、市民狂言 その他ワークショップを住吉神社能楽 殿を中心に行っている。
日舞未来有明	○所在地 〒837-0917 大牟田市草木149-5 ○代表者 高濱流雪妙（1ｷ ｸ） ○ホームページ ○E-mail YUKItae.1527@ymobile.ne.jp  ※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数3～5人	「日本舞踊」体験講座 ～日本の文化に触れて みよう～	①正座・おじぎの仕方（きれいな立ち方、座り方） ②踊りの表現について「しぐさ」（泣く、考える、思い出すなど） ③扇子を使った表現・扇子を正しく、綺麗に開く（花が咲く、散る、手紙を書く）など ④実演を見る（曲目は学校と相談） ⑤一緒に踊ってみよう（曲目は学校と相談）	3～5人	○足袋又はソックス （できれば白色）  ※児童生徒が持っていれば、 ゆかた・帯 貸出もいたし ます。（無料） 学年に合わせた内容になり ます。 ※適正人数 20～50名程度 ※適正年齢 小3～6年	・平成20年、福岡を中心に各地で舞台活 動や指導に当たる舞踊家で結成。 代表 高濱流雪妙。 ・礼儀作法や思いやり、観察力などが自然 に身につくように指導している。 ・文化庁「本物の舞台体験事業」「伝統 文化子ども教室事業」などに参加。
公益社団法人 日本舞踊協会 福岡県支部	○所在地 〒811-2417 糟屋郡篠栗町中央1-3-25 ○代表者 吾妻 濤穂 ○ホームページ  ○E-mail  ※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数5人	～日本舞踊を楽しく体 験してみよう！～	【プログラム1】 ①正しい姿勢と挨拶（きちんと正座をして挨拶をする） ②日本舞踊の実演鑑賞 ③扇子の扱い方と扇子で色々な表現をしてみる ④日本舞踊の稽古 男女に分かれ、女子は「さくらさくら」等の女の踊り を、男子は「黒田節」等の男の踊りを稽古する。 ⑤踊りを発表し合う  *踊りの曲等は年齢などに合わせて決めます。 *国語・社会・音楽の授業の一環としての実施も可能 です。	3～6人	○着物（ゆかた）を着た方が 生徒さんの興味が増します ので、女子はできるだけゆ かたを着てほしいですが、 体操服でも可能です ○講座適正人数は、実演鑑賞 などに重きをおけば、全校 生徒でもできますし、学年 やクラス単位など人数に合 わせて、プログラムを構成 します ※踊りの曲等は 年齢など に合わせて決めます。	・（社）日本舞踊協会 会長 近藤 誠一 ・福岡県支部 昭和61年設立 代表 花柳 三枝君  伝統芸能である「日本舞踊」の普及を 通して、文化の発展に寄与することを 目的としている。会員は理事会の承認 を受けた流儀の名取、師範の資格者。  全国に24支部、福岡県支部の会員143名。



ふくおか県芸術文化祭2024「学校等芸術家派遣事業」実施プログラム一覧（小・中・特別支援学校用、児童養護施設用）

	団体名等	所在地等	プログラムのテーマ	プログラム	派遣者数	学校等への要望等	団体等のプロフィール
邦 楽 ・ 伝 統 芸 能	福岡県吟剣詩舞道 総連盟 聖舞流聖舞塾 葵 秀鳳	○所在地 〒812-0053 福岡市東区箱崎5-11-2-1012  ○代表者 葵 秀鳳  ○ホームページ  ○E-mail  ※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数2人	『邦楽舞踊』体験講座  扇の扱い基本動作を学びながら詩心表現と舞の育成  <吟詠にあわせ舞う>	【プログラム1】 『コミュニケーション能力育成のための基礎的体験』 ①扇を使っての礼と節から入り、扇の名称を覚え扱ひ方の練習をする。 ②身体を動かしながら基本的な所作を身につける。 ③扇と身体を融合させながら、楽しく表現して仲間と共感する。  【プログラム2】 『詩心表現能力育成のための舞踊体験』 ①上記の基礎体験の中から舞踊の楽しさを感じとらせる。 ②漢詩の詩文より詩心を想像し個々の感受性を高める。 ③詩舞としての手順等を皆で楽しく学びながら伝統芸能入門の第一歩とする。	3人	○扇子、着物（体操服で可）、足袋（靴下でも可）  ※扇子がそろわない場合は、事前に申し出てください。 ○木曜日はさけてほしいことと、前日・当日等すべりを避けるためワックスはかけないでください。	・幼、少、青年、一般の一部・二部の分野にて全国剣詩舞コンクールに参加し、詩心を学び技術の向上を図りながら伝統芸能発展の基盤作りを目指している。 ・活動の原点は、個別及び地域の子供会や老人クラブ特に、子供達には礼と節を重んじ心豊かな感受性を持つ社会人へ成長してくれる一助でありたい。
	和楽ユニット風絃	○所在地 〒811-1344 福岡市南区三宅2-9-17  ○代表者 川村美重秀  ○ホームページ  ○E-mail miehide.kawamura@gmail.com  ※特別支援学校（要相談）  ※児童養護施設（可） 派遣者数3~4人	「和楽器」体験講座  日本の固有の和楽器を聴いたり、体験をすることで、子どもたちに興味や向上心を持ってもらい、何事にも積極的に取り組んでほしい。	「和楽器教室」 日本古来の楽器である箏・三味線・三線・尺八・笛・太鼓の演奏を聴き、体験をすることにより仲間とのコミュニケーションや連帯感を持つことができる。  プログラム（A）演奏者4名（三味線・箏・笛・尺八・太鼓）  1 実演（黒田節、元禄花見踊 他） 2 楽器の歴史や素材の説明 3 実演（涙そうそう、津軽 他） 4 体験・演奏（子どもたち） 5 実演（よさこいソーラン節、世界に一つだけの花 他）  プログラム（B）演奏者3名（三味線・笛・尺八・太鼓）  1 実演（黒田節、津軽7代節他） 2 楽器の歴史や素材の説明 3 実演（津軽三味線、海の声、アメイジンググレイス 他） 4 体験・演奏（子どもたち） 5 実演（よさこいソーラン節、世界に一つだけの花 他）	プログラム（A） 4人  プログラム（B） 3人	○講座適正人数 50人程度 ○対象年齢 7歳から15歳  ○講座適正人数 30人程度 ○対象年齢 7歳から15歳	平成23年結成 代表 川村美重秀  ・プログラム（A）はパーティー、国際会議の余興、各種イベントで活動。  ・プログラム（B）はパーティー、老人ホームの慰問、敬老会、各種イベントで活動。

ふくおか県芸術文化祭2024「学校等芸術家派遣事業」実施プログラム一覧（小・中・特別支援学校用、児童養護施設用）

	団体名等	所在地等	プログラムのテーマ	プログラム	派遣者数	学校等への要望等	団体等のプロフィール
邦 楽 ・ 伝 統	子どもに能楽を 勧める会	○所在地 〒807-0875 北九州市八幡西区浅川台 1-5-37  ○代表者 杉岡敏英 ○ホームページ  ○E-mail ho-sho-8805@fuga. ocn.ne.jp  ※特別支援学校（要相談）  ※児童養護施設（できれば 小学生以上）	能楽体験講座 （能楽出前講座）  能楽全般 ～「能」から学ぶ、 子どもの教育～	①「能」と「日常生活」との深い関わりのお話し ②演技してみよう！「能」の「型」体験 ③うたってみよう！「能」の「謡」体験 ④能の楽器のお話 ⑤着けてみよう「能面」体験 ⑥もういちどどうたおう  ○主講師：杉岡敏英 （宝・生流シテ方師範）	4人	○講堂や体育館を使用したい ○マイク1本（できればワイヤレス） ○長机5台（高い机） ○いす3台 ○DVD映写用スクリーン、プロジェクター等 ○資料のコピー ○できれば、講師用控え室  *適正年齢 小・中学校であれば特に問いません *適正人数： 50人～200人程度 （上記に満たない、超えても可）	・平成19年設立 ・福岡県アンビシャス運動参画団体とそと平成20年から活動 ・遠賀郡、北九州市で「子ども能楽教室」や「小学校への能楽出前講座（能楽体験講座）」を展開中 ・平成24年1月：「鮎の里・水巻町ふれあい能」を企画・実施 ・「子どもと留学生の能楽発表会」等実施 ・令和2年、3年10月「小倉譲能」を企画運営 ・令和3年、4年8月「北九州市子ども文化ふれあいフェスタ」（能の部）講師
芸 能	公益財団法人 日本吟剣詩舞 振興会公認 福岡県吟剣詩舞道 総連盟	○所在地 〒810-0033 福岡市中央区小笹5丁目 4-67-505  ○代表者 笠井 栄俊 ○ホームページ ○E-mail ※特別支援学校（可） ※児童養護施設（可） 派遣者数2人	「漢詩」吟詠講座  歴史上の人物が作った漢詩を読み解き、声に出して表現することで、歴史に対する興味・関心を高める。	プログラム1 1. クイズ、どんな人物が漢詩で伝言を残しているのか考えよう 2. 漢詩の中の漢字から、伝言の内容を読みとろう。 3. なぜ、そんな伝言を残したのか考えよう。  プログラム2<体験> 自分が読みとった内容を声に出して表現しよう。 1. 声を出してみよう。（腹式呼吸） 2. みんなで声を出し、心を表現しよう。	2～3人	○大きな声を出しますので「音楽室」など他の迷惑にならない部屋をご準備願います。 ○ホワイトボード（又は黒板）及びスタンドマイク1本をご準備願います。 ○服装は学校での普通の服装で結構です。	・昭和52年設立 ・理事長 笠井 栄俊  ・県下各地区に教場を有し日々吟詠や剣詩舞の修練に努め、技能向上のために毎年コンクールを実施している
総 合 芸 術	Office トゥルース	○所在地 〒811-3125 古賀市谷山348-1  ○代表者 石堂 隆之 ○ホームページ http://www.tebbata.com  ○E-mail ishido@krb.biglobe.ne.jp  ※特別支援学校（要相談）	「マジック体験講座」  ・身近にある物を使ったマジックを覚えてたくさんの人を笑顔にしよう。 ・人前で演じる楽しさを伝える。 ・表現力と思考力を高める	〔マジック教室〕 ・マジックの原理、技術、表現力を学びアイデア次第で不思議で楽しいマジックを体験し人を笑顔にする力を身につける。実際に演じることで自信を持つことができる。  ①テパッタ・ミニマジックショー ②マジック教室 お手本演技 実演 ③マジック指導（レクチャー） ④子ども達のマジックの発表（希望者のみ） ⑤質疑応答・感想	2人	用意するもの ポケットティッシュ 各自1つ その他の材料は、こちらで用意いたします。 マイクを使用いたしますので、100V電源コンセントを1口使用します。  *適正人数 40人（最大 60人） 適正年齢 小1～小6年 *人数が多い場合は2回公演で対応いたします。（間隔は1時間必要です。）	・平成8年設立 代表 石堂隆之（手品師） ・平成2年から本格的にマジックを始め海外のマジック大会に参加し研究を重ね現在までの出演回数は4536回以上になる。 ・平成16年から『咲顔の喜術師☆テパッタ』として、福岡県内の幼稚園・保育園・学童保育所・児童クラブなど720カ所以上で子ども達に笑いと不思議を届けている。 ・温かい家庭づくりのお手伝いを信条に活動中。